



# ～ 水害にあったときに ～

## 「被災住宅応急復旧研修会」

### 《住まいの応急復旧のポイントを学ぶ》

#### 1 目的

令和4年9月に発生した台風第15号により、県内では、死者3名、重軽傷者20名の人的被害と7,000戸を超える住宅被害が発生しました。静岡県がSNSで、※冊子『水害にあったときに』（震災がつなぐ全国ネットワーク編）を紹介したところ、「水害にあった世帯だけでなく、建築関係事業者にも周知したい。」という声が寄せられました。

そこで、主に住まいの応急復旧に携わる事業者等を対象に、『水害にあったときに』の作成に携わった方々等を講師として、被災の状況に応じた応急処置や応急修理における創意工夫事例等を学び、災害時に適切な対応ができるようになることを目指します。

#### 2 参加対象

- ・ 応急復旧に携わる事業者等
- ・ 各市町建築/危機管理関係職員、社会福祉協議会関係者等

#### 3 日程

第1回 令和5年8月4日（金）13時15分から16時30分（12時30分受付開始）  
第2回 令和5年8月10日（木）13時15分から16時30分（12時30分受付開始）  
※第1回目と第2回目は同じ内容です。

#### 4 会場

第1回 静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ11階会議ホール風  
（静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号）  
第2回 浜松市地域情報センター ホール  
（浜松市中区中央町1丁目12番7号）

#### 5 定員

第1回 200人  
第2回 160人

令和3年牧之原市竜巻等災害時のシート掛け



令和4年台風第15号災害時の作業(磐田市)

#### 6 参加費

無料

#### 7 主催

- ・ 静岡県危機管理部/くらし・環境部
- ・ 静岡県社会福祉協議会(共催)

#### 8 その他

- ・ ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。
- ・ ※「水害にあったときに」(震災がつなぐ全国ネットワーク編)  
<https://shintsuna.org/tools/>

### 問い合わせ・申込先

下記URLもしくはQRコードよりフォームにアクセスいただき、**令和5年7月20日(木)**までにお申し込みをお願いします。 ※申込期限前でも定員に達した場合は受付を終了させていただきます。

静岡県危機管理部危機情報課 担当：杉山、佐藤

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

TEL：054-221-3366・3694 / FAX：054-221-3252

E-mail：boujou@pref.shizuoka.lg.jp



<https://forms.gle/NwcCMkg65HHAA7ku6>

| 研修内容                  |   |
|-----------------------|---|
| 時間                    | 内容  |
| 12:30～13:10           | 受付  |
| 13:15～13:20           | 開 会 主催者挨拶<br>講義進行 研修アドバイザー 災害対応NPO MFP 松山 文紀 氏  |
| 13:20～14:20           | 講 義1 「技術系ボランティアによる被災者支援について」 (10分)<br>講 師 (福) 静岡県社会福祉協議会 地域福祉課 課長 松浦 史紀 氏<br>災害ボランティアには、泥かきや家財の運び出し等を行う「一般ボランティア」と※プロボノと呼ばれる「技術支援に特化したボランティア」とがあります。それぞれの活動と、建築専門職との相互理解が円滑な被災者支援に繋がることを学びます。(※ラテン語「Pro Bono Publico」が語源。社会的・公共的な目的のために職業上のスキルや経験を活かして取り組む社会貢献活動を意味します。)<br><br>講 義2 「災害救助法の応急修理制度について」 (10分)<br>講 師 静岡県くらし・環境部住まいづくり課 主査 野口 侑樹 氏<br>住まいの応急復旧の枠組みの一つに、一定の条件を満たした被災世帯を対象とした「災害救助法による応急修理制度」があります。<br>この制度の概要と、台風第15号における運用状況について学びます。<br><br>講 義3 「令和4年台風第15号における相談対応について」 (30分)<br>講 師 静岡県災害対策士業連絡会 弁護士 永野 海 氏<br>静岡県士業連絡会は、台風第15号の被害により、住家に大きな被害を受け困難に直面した世帯の相談を多数行ってきました。住まいに関する具体的な相談事例を御紹介いただきながら、被災世帯がどのような困難に直面し、対応したのかを学びます。<br><br>質疑応答 (10分) |
| 14:20～14:30           | 休 憩   |
| 14:30～16:30<br>(適宜休憩) | 講 義4 「浸水住宅復旧・応急処置の留意点」 (60分)<br>泥出し、消毒、乾燥、カビ取りという応急処置の一連の手順とポイントについて学びます。<br>講 義5 「災害救助法の応急修理事例」 (20分)<br>限られた予算で行った、住まいの応急復旧事例を紹介します。<br>講 義6 「屋根のブルーシート張りの注意点」 (20分)<br>屋根被害の対応に必要なブルーシート張りの施工の注意点や施工のポイントについて学びます。<br><br>講 師 災害支援団体 風組関東 代表 小林 直樹 氏<br><br>質疑応答 (10分)   |
| 16:30                 | 閉 会   |

### 研修アドバイザー(進行)プロフィール

災害対応NPO MFP 松山 文紀 氏

静岡市出身。大学4年時、阪神・淡路大震災を経験。神戸にて復興支援活動に携わる。東日本大震災被災地支援を日本財団と協働で行うため、2011年3月末より、日本財団災害支援センターに出向。2013年4月より震災がつなぐ全国ネットワークの事務局員となり、事務局長を歴任。2019年7月、NPO法人静岡市障害者協会に入職。自身でも災害対応NPO MFPを立ち上げ、現在に至る。



### メイン講師プロフィール

災害支援団体 風組関東代表 小林 直樹 氏

埼玉県出身。建設業系プロボノとして、これまで日本各地の自然災害被災地において技術支援に特化した活動を展開。特に被災家屋復旧の過程において、多業種にわたる専門的な知識と技術、資機材を用い、被災者の負担を軽減する方法を提案、実践する。平時は、各種防災講座、水害時の家屋応急処置講座、動力工具取扱講座、災害ボランティアスキルアップ講座などを展開。

